



安芸高田市では、「全ての子供が参加し、力を伸ばすことができる」授業を目指しています！

そのために！

○子供の声に耳を傾け、学びをしっかりと見取ることを大切にしています！

子供たちは、どのように学んでいるのか、何につまんでいるのか、どんな考えをもっているのか、話していることを聴いたり、ノートに書いていることを見たりして見取っています。一人ひとりが学習していることを大切にしながら、考えを生かす授業を目指しています。

○「学び合い」のある授業を大切にしています！

「学び合い」とは、お互いの考えを聞き合い、自分の考えを確かにしたり、深めたりすることです。ペア学習やグループ学習などを目的に応じて取り入れ、授業の中で全員の子供が話す場面を作っています。



まずは、聴き合うことから

「聴く」とは、話す人の言いたいことを尊重して受け取ることです。「〇くんは、何が言いたいのかな。」「なるほど、そう考えたんだね。」とお互いの言いたいことをまずは受け止めることから始めています。

ペア学習やグループ学習のよさ

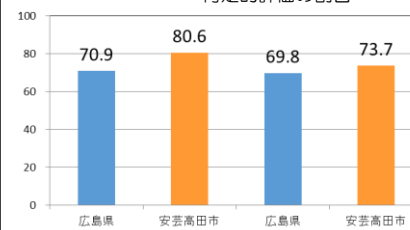
発表の場が保障される

友達に伝えることで、再考する

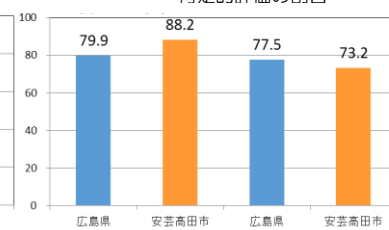
多様な考えにふれ、考えが深められる

児童生徒質問紙結果

話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりできています
全国学力・学習状況調査
肯定的評価の割合



友達と話し合うなどして考えを深めたり、広げたりしています
「基礎・基本」定着状況調査
肯定的評価の割合



友達と学び合うことについて、子供たちの肯定的評価が高くなっています。



新たな将来像

人がつながる田園都市
安芸高田

平成29年度実施学力等調査の結果について

安芸高田市教育委員会



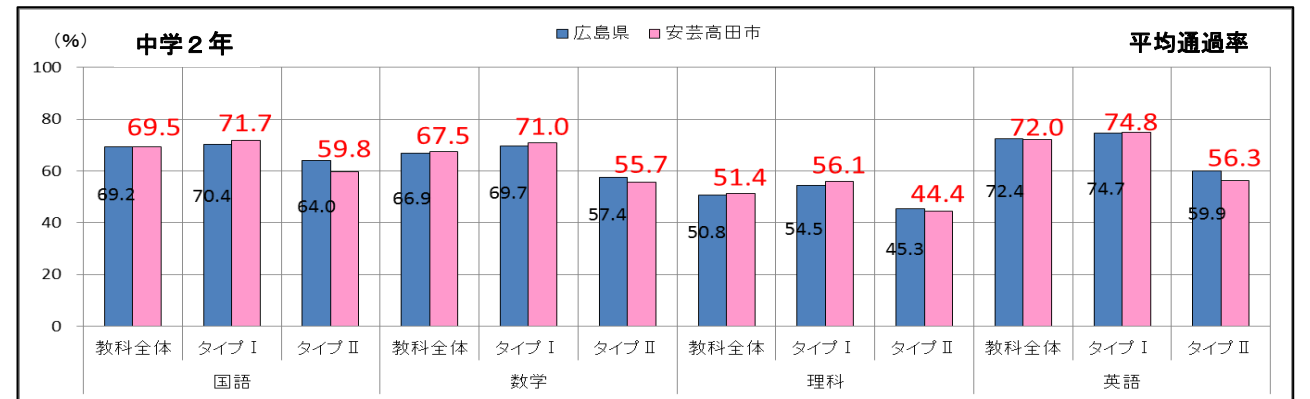
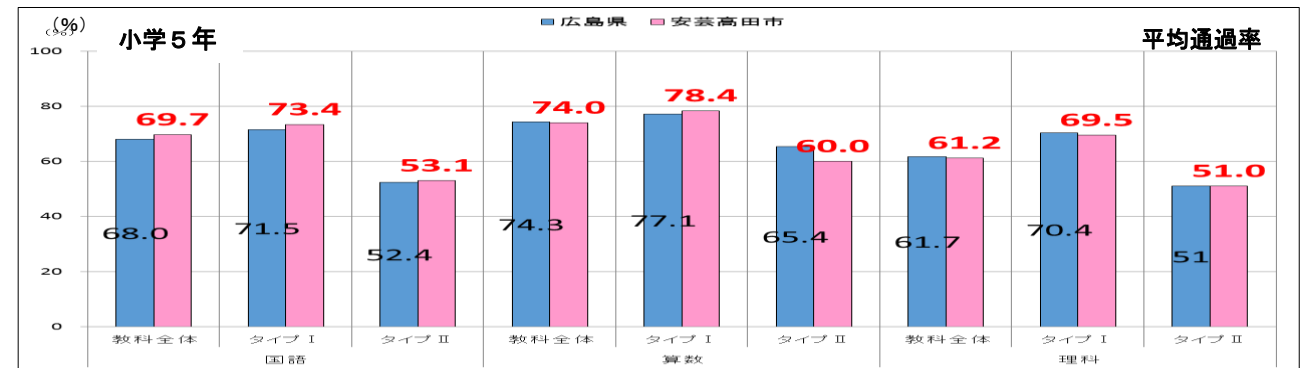
安芸高田市では、全国学力・学習状況調査、広島県「基礎・基本」定着状況調査を実施しました。その結果から、安芸高田市の児童生徒は、基礎的・基本的な学習内容は概ね身に付けていますが、それを活用する問題（特に説明をする問題）において、小中学校ともに課題があります。

広島県「基礎・基本」定着状況調査では、調査の種類が次のようになっています。
・タイプⅠ…教科で身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼすなどの基礎的・基本的な内容
・タイプⅡ…教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに係る内容

全国学力・学習状況調査では、調査の種類が次のようになっています。
・国語A、算数・数学A…主として知識に関する問題
・国語B、算数・数学B…主として活用に関する問題

概ね身に付けているとは
平均通過率、平均正答率が70パーセントを超えていること

広島県「基礎・基本」定着状況調査 6月13日実施



全国学力・学習状況調査 4月18日実施

